

3. 地域子育て支援事業に係る「量の見込み」の補正について

(1) 放課後児童健全育成(学童保育) 事業

	H27申込	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	H 3 1
調査のニーズ量 (通年) 低学年		478人	462人	469人	470人	468人
高学年		133人	133人	131人	133人	128人
合計		611人	595人	600人	603人	596人
量の見込みの考え方(1)	ニーズ量は、5歳児と小学生の利用意向から算出した結果であるが、全国でも南魚沼市でも5歳児時点での利用希望が実際の利用より多く出る傾向があため、小学生の調査結果を「量の見込み」とする。					
量の見込み (通年) 低学年		412人	399人	405人	406人	404人
高学年		128人	128人	126人	128人	124人
補正後(1) 合計		540人	527人	531人	534人	528人
量の見込みの考え方(2)	小学生の調査結果に対してH27年度の入所申込み人数で補正する。					
量の見込み (通年) 補正後(1)	550人	540人	527人	531人	534人	528人
補正後(2)		550人	537人	541人	544人	538人
量の見込みの考え方(3)	南魚沼市では通年利用の他に、長期休校利用(春夏冬休み)コースがあるが、利用実績は年によってバラつきがあるため、H27年度の申込み数を基本とする。					
量の見込み (通年)		550人	537人	541人	544人	538人
" (長期休校)		193人	188人	190人	191人	189人
補正後(3) 合計		743人	725人	731人	735人	727人

(2) 時間外保育(延長保育) 事業

	H25実績	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	H 3 1
調査のニーズ量 (日利用児童数)		102人	101人	98人	95人	92人
調査のニーズ量 (年間利用児童数) 平日240日	13,672人	24,480人	24,240人	23,520人	22,800人	22,080人
量の見込みの考え方	調査結果には父母等の支援がある事で利用の必要性がない場合等も含まれると考えられ、実績値と大きく差がある事。また、年々利用が伸びているが、H27からの新制度で標準保育時間が18時から18時半に伸びることから、直近の実績値を基本とする。					
量の見込み (補正後) (日利用児童数)	570人	570人	564人	548人	531人	514人

(3) 子育て短期支援(ショートステイ) 事業

(年間利用児童数)	H25実績	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	H 3 1
調査のニーズ量	なし	21人	21人	20人	19人	19人
量の見込みの考え方	ニーズ量が極端に少ないため当面の間、事業は実施しない。					
量の見込み (補正後)		0人	0人	0人	0人	0人

(4) 地域子育て支援拠点事業

(年間利用児童数)	H25実績	H 2 7	H 2 8	H 2 9	H 3 0	H 3 1
調査のニーズ量	10,864人	18,112人	17,740人	17,554人	17,062人	16,636人
量の見込みの考え方	調査結果には父母等の支援がある事で利用の必要性がない場合も含まれると考えられ、実績値と大きく差がある事。また実績は年々少なくなる傾向がある事から、直近の実績値を基本とする。					
量の見込み (補正後)	10,864人	10,864人	10,641人	10,529人	10,234人	9,979人

